

ほうじょう福祉だより

編集・発行 北条地区社会福祉協議会
TEL 992-5080

北条地区社会福祉協議会機関紙

第40号

北条の動き

人口 7,671人
(65才以上 2,575人)
高齢者人口比率 33.4%
世帯数 3,879戸
(令和7年6月1日現在)

福祉協議会役員18名は障がい者支援施設『かなさんどう』高齢者総合福祉施設『風早の家』へ研修訪問をしました。

かなさんどうでは、生活介護、自立機能訓練、施設入所支援、短期入所支援、日中一時支援、総勢108人程を相談支援事務所で支援活動しており、又、風早の家では地域密着型特別養護老人ホーム、ショートステイ、小規模多機能、デイサービス、総勢85人程を居宅介護支援事務所で支援活動しています。

他に地域交流スペースなないろカフェ、地域福祉のための活動や交流などを目的としたスペースで地域の皆様に開放しています。

就労継続支援事業として、癒しの森治療院、なないろ工房併せて20人程で、障がい者に仕事を提供し、収入を得て頂くことで生活の質の向上を目指しています。又、能力が高まった方に一般就労に向

北条地区社会福祉協議会 役員視察研修

福祉協議会役員18名は障がい者支援施設『かなさんどう』高齢者総合福祉施設『風早の家』へ研修訪問をしました。

住み慣れた地域で当たり前の生活が出来るよう、又、その人らしさを大切にし安心を提供します。

又、地域生活へ移行するためにリハビリを提供し、社会参加を視野にこれ支援します。

事務所の担当者様から各階各部屋の現状説明や使用状況等を伺い、施設の見学をさせていただきました。研修を完了しました。



この「ほうじょう福祉だより」は、共同募金の配分金で作られています。

知ろう防ごう食中毒!

★主な食中毒の種類と対策

食中毒予防の3原則

1. につけない… 衛生的環境・手洗い徹底
2. 増やさない… 低温管理・早めの喫食
3. 殺菌する… 消毒・加熱

食中毒の種類	主な原因食品	特徴	予防のポイント
ノロウイルス	◆人の手指、調理器具等を介して二次汚染された食品 ◆汚染された二枚貝を使った食品	◆潜伏時間：24～48時間 ◆症状：吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱（一般的に軽症） ◆極少量のウイルスの摂取でも感染する ◆食品中では増殖せず、人の腸管でのみ増殖する ◆特に冬場に多発する	◆中心部まで十分加熱する（中心部85～90℃で90秒以上加熱） ◆用便後や調理の際の手洗いの徹底 ◆下痢・嘔吐等の症状がある場合は、調理行為に携わらないようにする ◆調理器具等は、熱湯や次亜塩素酸ナトリウム等で消毒する
カンピロバクター	◆加熱不十分な肉を使用した食品（特に鶏肉） ◆人の手指、調理器具等を介して二次汚染された食品 ◆管理不良の飲料水	◆潜伏時間：1～7日 ◆症状：発熱、倦怠感、頭痛、下痢等 ◆家畜、家さん、ペット、野生動物等の腸管に分布している（特に鶏肉には高率についている） ◆低温に強いが、乾燥・加熱に弱い ◆少量の菌の摂取で感染する	◆中心部まで十分加熱する ◆生肉を取り扱った後の手指、調理器具の洗浄消毒の徹底 ◆食肉の生食を控える ◆食品の保管時の温度管理徹底（10℃以下あるいは65℃以上） ◆動物を調理場内に入れない ◆井戸水や貯水槽の管理（塩素消毒・清掃点検等）の徹底
黄色ブドウ球菌	◆人の手指から二次汚染された食品	◆潜伏時間：30分間～6時間 ◆症状：吐き気、嘔吐、腹痛、下痢、発熱（微熱）等 ◆人や動物の化膿創（傷、にきび等）や鼻咽腔内、毛髪に広く分布する ◆食品中に毒素（エンテロトキシン）※を産生する ※100℃前後の通常調理では不活化されない	◆手指の洗浄消毒の徹底 ◆化膿創のある者は、素手で食品を取り扱わないようにする ◆作業中は顔、髪に付いた汗を拭く ◆必要に応じて使い捨て手袋やマスク、帽子を着用する ◆食品の保管時の温度管理徹底（10℃以下あるいは65℃以上） ◆調理から喫食までの時間をできる限り短くする
サルモネラ属菌	◆食肉、卵、うなぎ等を使った食品 ◆人の手指、調理器具等を介して二次汚染された食品	◆潜伏時間：12～48時間 ◆症状：下痢、腹痛、発熱（38℃以上）等 ◆家畜、家さん、げっ歯類、ペット等の腸管に生息している ◆低温や乾燥に強い	◆中心部まで十分加熱する ◆食肉、卵、うなぎ等を取り扱った後の手指、調理器具の洗浄消毒の徹底 ◆食肉の生食を控える ◆食品の保管時の温度管理徹底（10℃以下あるいは65℃以上） ◆ネズミ、ゴキブリ、ハエなどの駆除の徹底
腸管出血性大腸菌 (O111, O157 など)	◆人の手指、調理器具等を介して人や動物の糞便に二次汚染された食品 ◆食肉 ◆管理不良の飲料水	◆潜伏時間：3～8日間 ◆症状：下痢、腹痛、発熱等（重症化すると激しい腹痛や血便） ◆極少量の菌の摂取でも感染する ◆牛などの家畜や人の腸管に生息する	◆中心部まで十分加熱する（75℃1分間以上） ◆生野菜はしっかり洗浄・消毒する ◆生肉を取り扱った後の手指、調理器具の洗浄消毒の徹底 ◆食肉の生食を控える ◆食品の保管時の温度管理の徹底（10℃以下あるいは65℃以上） ◆井戸水や貯水槽の管理（塩素消毒・清掃点検等）の徹底
アニサキス	◆サバ、サンマ、カツオ、サケ、イワシ、イカ、アジなど	◆体長：2cm～3cm ◆色調：白色で少し太い糸状 ◆急性胃アニサキス症：食後数時間から十数時間後に、みぞおちに激しい痛み、吐き気、嘔吐 ◆急性腸アニサキス症：食後十数時間から数日後に激しい下腹部痛	◆加熱（60℃では1分間、70℃以上では瞬時に死滅） ◆冷凍（-20℃で24時間以上冷凍すると死滅） ◆新鮮な魚を選び、速やかに内臓を取り除く ◆内臓を生で食べない ※アニサキス幼虫は鮮度が落ちると、内臓から筋肉に移動する ◆目視で確認して、アニサキス幼虫を除去する ※一般的な料理で使う程度の量や濃度（塩・わさび・酢など）では、アニサキス幼虫は死滅しない

潜伏時間：病原体が体内に入ってから、症状が現れるまでの時間

松山市保健所

23.02.28 作成

梅雨に入ってから、特別暑い日々が続いています。暑さ、皆様変わりなくお過ごしでしょうか。

世間では、古くから「古米・古古米」等の話題や各地域での異常気象や高齢者の事故等々のが独断している状況です。

落ち着いてあせらずゆっくりと、行動しましょう。そして暑い夏を迎える準備をしましょう、ご自愛ください。

今回も原稿依頼に快くお引き受け頂きました皆様、心から感謝いたします。

編集後記

● 民生委員児童委員 優良者表彰
松田 すみ子様
● 民生委員児童委員 永年勤続者表彰
村上 志保様

受賞
おめでとう
ございます

北条小学校 校長挨拶



北条小学校校長
橋 和道

日頃より、本校の教育活動に對しまして、地域の皆様、そして北条地区社会福祉協議会の皆様からの温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。令和7年度は388名の児童と24名の教職員が、元氣いっぱい学校生活をスタートいたしました。

北条小学校では、「思いやりの心をもち自ら考え行動する児童の育成」を教育目標に掲げ、子どもたちが「正しく考える子」「ねばり強くやりぬく子」「なかよく助け合う子」として成長していけるよう、日々の学びと生活に力を注

いでいます。学びの場においても、ICTを活用した探求的な学習や、ふるさと北条の魅力を再発見する体験活動などを通じて、子どもたちの可能性を引き出す取り組みを進めています。また、子どもたちが安心して通える学校づくりのために、地域との連携を大切にしながら、安全・安心な教育環境の整備に努めてまいります。

そのような中で、地域福祉の最前線でご尽力いただいている社会福祉協議会の皆様の存在は、子どもたちにとっても大きな支えとなっています。高齢者の見守りや地域交流、福祉教育の推進など、子どもたちが人と人とのつながりの大切さにふれる貴重な機会をいただいていることに、心から感謝申し上げます。

これからも「笑顔があふれる明日も来くなる学校」の実現に向けて、学校・家庭・地域

が一体となって歩みを進めてまいりたいと考えております。今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※ICT教育とは、一言で言えば「教育のデジタル化」であり、パソコンや電子黒板、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育のことです。



北条公民館 館長挨拶



北条公民館館長
山本 信吾

皆さんこんにちは。北条公民館長の山本です。今年の4月から館長に就任して2か月が経ちました。実は私は以前から『雨男』と言われてきました。早速5月18日（日）の北条公民館運動会では、『雨男』の本領発揮か前日の準備まで小雨ちらつくぐずついた天候で、スタッフ一同スポンジでグラウンドの端々の水たまりを吸水したり、大変ご苦勞ご心配をおかけしました。当日は役員・地域の皆さまの気持ちがお天道様に通じたのか？無事盛大に開催できましたこと紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、今年は、平成17年1月1日当時の松山市と北条市、温泉郡中島町が合併して20年を迎えた節目の年です。7月21日（月・祝日）には風早まちづくりネットワークの主催で「北条鹿島にぎわいまつり」と称して鹿島をメインエリアに、飲食ブースエリアとしてJR伊予北条駅前までにぎわい創出につながるイベントが開催される予定となっております。多数の皆さまのご参加が期待されております。

またここで北条地区社会福祉協議会は、平成19年に基幹型サロンの（おもてなしサロン明星）と一体になって開設されまして、今年で18周年を迎えられました。これも歴代会長を始め理事・評議員の皆さまのご努力の賜物とお祝い申し上げます。

今後も、誰もが安心して健やかに暮らしている社会を実現するために地域団体、組織と協

力し様々な活動等を通じて意見・情報交換・福祉課題に取り組み、身近な社協として益々認知度を高めていかれることを願っております。最後に、日頃より公民館活動にご理解ご協力をいただき、無事、円滑に活動ができていますこと、これも偏に地区社協並びに役員の皆さま方のお力添えがあつてのことと思っております。引き続き地域の皆さまのご指導ご鞭撻をいただきますようお願いをいたしまして、あいさつとさせていただきます。

